

平成22年4月22日

保護者向けの財務レポートを作成しました

保護者向けの財務レポートを作成しました。

積極的な情報公開が求められている中、本学では学生や保護者向けに分かりやすい財務報告を目指しています。学生向けには昨年12月に「広島大学ファイナンスカフェ」を開催し、授業料の使い道など本学の財政事情をわかりやすく説明しました。

このたびの保護者向け財務レポートは、保護者の方が知りたい、または保護者の方にお知らせしたい本学の経営・運営情報に絞った分かりやすい表現に努めました。この財務レポートをご覧いただくことにより、本学の経営・運営に対し、より一層のご理解・ご協力をいただける一助となることを期待しています。

【問い合わせ先】

財務・総務室
経理グループリーダー 小左古 学
TEL:082-424-6071、FAX:082-424-6963

財務レポート2009

授業料の用途は？

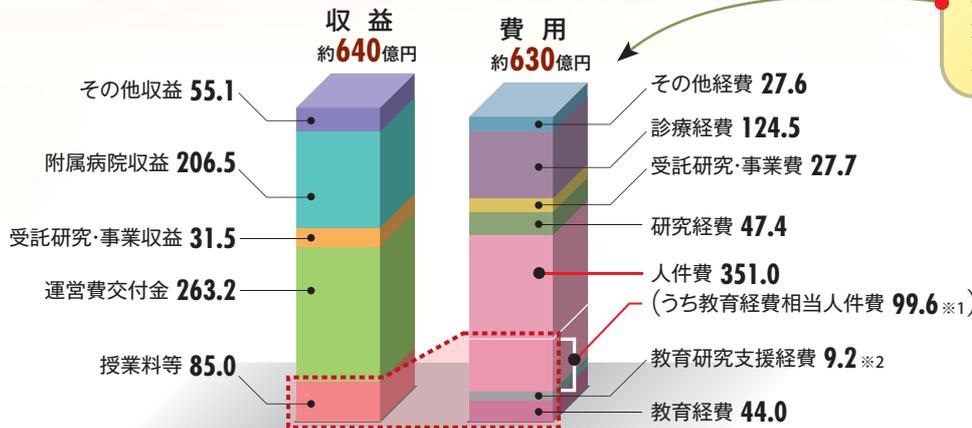
国立大学って税金で運営？

広島大学の財務状況は？

学生一人当たりで見ると見る広島大学の収入・支出

本学では、教育・研究・診療など様々な活動が行われており、その活動に必要な財源も多種多様となっています。

(年間での収益と費用) [単位: 億円]



年間支出(経常費用)は総額約630億円であり、東大や京大など旧7帝大、筑波大学に次ぐ事業規模です。

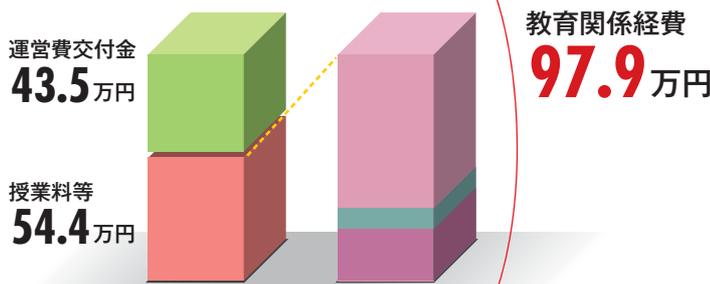
※1 教育経費相当人件費は、大学における活動が教育・研究・診療など多岐にわたることから、人件費総額を活動割合により按分して算出しています。

※2 教育研究支援経費とは、附属図書館や情報メディア教育研究センターなどの支援組織の運営に要する経費です。

上記のうち、大学の主役である学生の教育にかかる経費、及びその教育のために必要な授業料に着目

学生一人当たり換算すると……

(学生一人当たり換算額)



教育関係経費は授業料等の財源だけでなく、半分近くが国からの運営費交付金で充たされています。また、この経費以外にも、資産の取得・維持等にかかる経費もありますので、実際にはさらに多額の経費が教育のために投じられています。

■ 学生一人当たり授業料

- 学部(昼間) 年間 535,800円
- 学部(夜間主) 年間 267,900円
- 大学院 年間 535,800円

卒業するまでに
計 2,442,200円
(受験料・入学料含む)

私学平均額は
この約1.6倍

[教育関係経費の内訳]

教育関係経費には、下記のとおり、教員の人件費、担当教員の補助をする学生(TA(ティーチング・アシスタント))に対する謝金といった人件費が多くを占め、各種教育プログラム実施経費、貸出物品の更新など課外活動支援経費、学生向け情報ポータルサイト「もみじ」の運営経費、中央図書館の改修など教育環境整備経費、就職ガイダンスの開催など就職支援経費など学生の様々な活動に対する支援経費が含まれています。

区分	備考	教育関係経費	
		全体 (億円)	学生一人当たり (万円)
消耗品・備品	プリント用紙、教育用図書、課外活動支援経費など	14.8	9.5
印刷製本費	シラバス、学生便覧、入学案内など	1.1	0.7
光熱水料	講義室の電気代・水道代など	4.4	2.8
旅費	学会参加旅費、学外の先生の招聘旅費など	4.5	2.9
賃借料	実習用バス借り上げ代、コピー機・パソコンのレンタル料など	4.3	2.7
保守・修繕費	トイレの環境改善工事、テニスコート張り替え代など	10.8	6.9
報酬・委託費	留学生チューター謝金、学外の先生への報酬など	3.7	2.4
奨学費	授業料免除に係る教育経費	4.7	3.0
減価償却費	建物・高額備品にかかる償却費用	2.5	1.6
人件費	教員給与、TA経費など	99.6	63.8
その他		2.4	1.6
計		152.8	97.9

(教育研究支援経費を含む)

■ 授業料免除・奨学金制度

- **授業料免除** 【平成21年度実績】学部生: 853名(半額免除含む)
大学院生: 1,027名(半額免除含む)
H22より免除率 6.8% ▶ 6.3%(全額免除68名相当分の増)
この他に、22年度より高校授業料無償化(本学附属高校も対象)
- **入学料免除** 【平成21年度実績】学部生: 7名
大学院生: 113名(半額免除含む)
- **広島大学フェニックス奨学制度**
学力が優秀でありながら経済的理由により大学進学が困難な人を支援するための広島大学独自の奨学制度
【募集人員】学部新入生 【支援内容】入学料免除、在学中の授業料全額免除、奨学金の給付(月額10万円程度)
【対象人員】大学院又は専攻科の 【支援内容】成績優秀学生として決定された年度の学生、約50名に1人 後期の授業料全額免除
- **広島大学エクセレント・スチューデント・スカラシップ**
本学の入学試験の成績若しくは本学における学業成績が特に優れているもの又は学術研究活動において特に優秀な成果を修めたものに対する授業料免除制度
【対象人員】大学院又は専攻科の 【支援内容】成績優秀学生として決定された年度の学生、約50名に1人 後期の授業料全額免除

上記のほか、各種学資貸与制度があります。

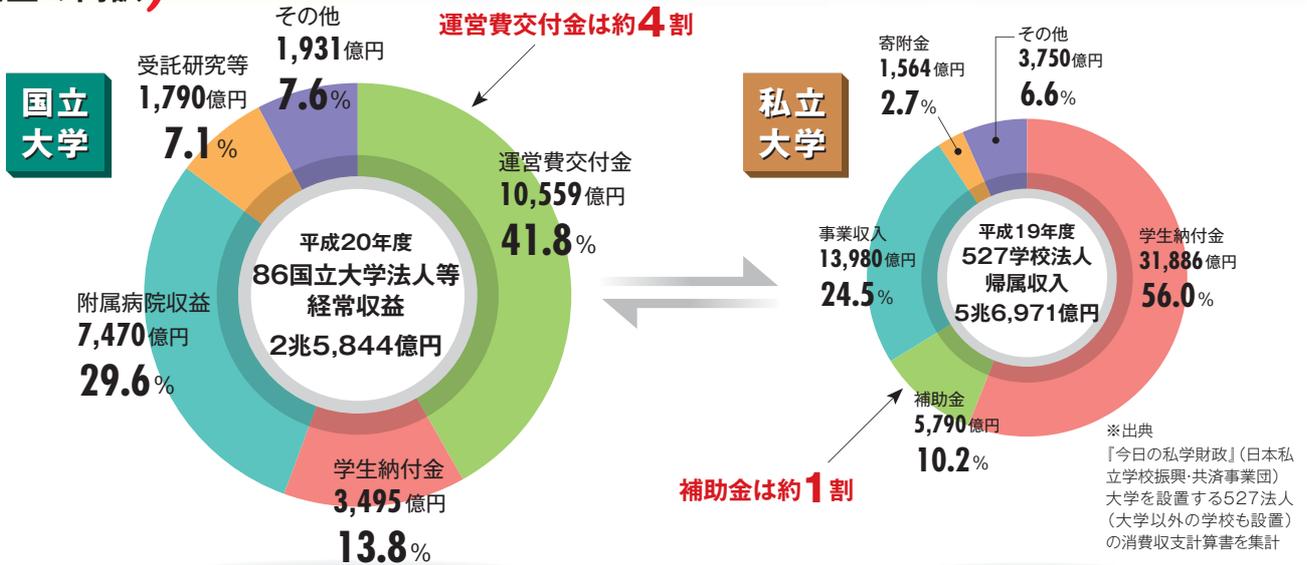
- 日本学生支援機構奨学金 www.jasso.go.jp/shougakukin/index.html
- 財団・地方公共団体奨学金

国からの財政投入に支えられる国立大学

国立大学法人は国からの運営費交付金(税金)が約4割を占め、
本学はその全国平均とほぼ同じ構造となっています。

一方、私学は学生納付金が約6割を占め、国からの補助金(税金)は約1割にすぎません。

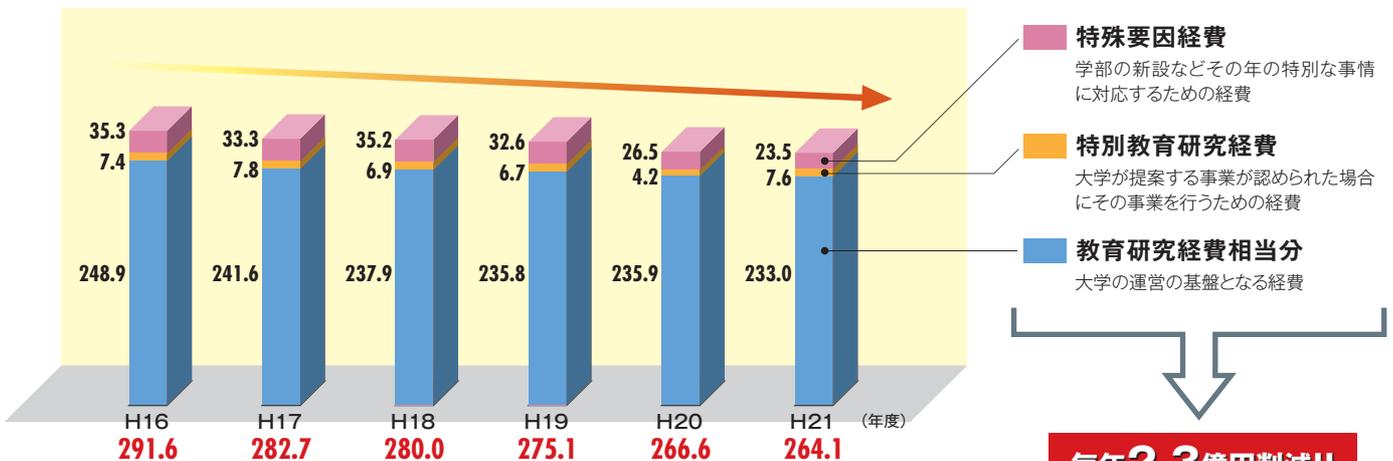
(収益の内訳)



国立大学法人の運営費交付金は、教育研究活動や教職員の給与など
大学の根幹となる活動を支える最も重要な財源です。

その重要な運営費交付金は毎年減額され、「事業仕分け」の対象にもなり、
話題となりました。

(広島大学の運営費交付金収入の推移) [単位: 億円]



毎年**2.3億円削減!!**

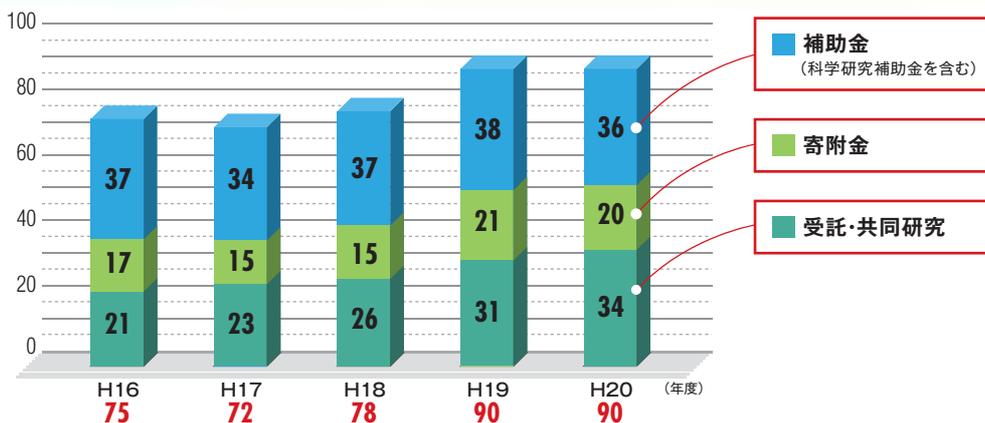
学生一人当たり約1.5万円
約430人分の年間授業料相当

このような状況の中、本学は、教育研究活動等に支障をきたさないよう、様々な経費
節減のための取り組みを行っています。また、次ページに示すように、外部資金の獲得
による活動資金の確保に努めています。

研究活動を支える様々な外部資金

研究活動は、教育の質を確保する上でも重要。
基盤的資金である運営費交付金が削減される中、
その活動資金の確保のため、外部資金の獲得に努めています。

(外部資金の推移) [単位: 億円]



[様々な研究成果]

[良質な教育]

良質な教育は、多種多様な研究成果の中から生まれます。

(寄附金等制度)

大学を支える活動資金として様々な寄附金等制度があります。

寄附一般

本学の基本理念、中期目標・中期計画などに賛同してくださるみなさまからの寄附を歓迎します。みなさまからの寄附は、それぞれの意向に基づき適正に使用され、本学の学術レベル向上、ひいてはわが国の学術レベル向上のために寄与します。

● 問い合わせ先

広島大学財務・総務室外部資金契約グループ

● 外部資金担当

www.hiroshima-u.ac.jp/top/houjin/kifu/index.html

なお本学に対する寄附に関しては、その全額または一部について、税制上の優遇措置を受けることができます。その詳細は、国税庁、税務署あるいは税理士または本学財務・総務室にお訊ねください。

● 国税庁タックスアンサー(税金相談)

www.nta.go.jp/taxanswer/index2.htm

広島大学基金

広島大学では、経済的な理由から進学を断念せざるを得ない方々にも本学への進学機会を提供するため、フェニックス奨学制度を創設しました。社会の一員として、未来への先行投資の一翼を担う高等教育機関の責務を果たすべく、本制度を適切に実施していきたいと考えています。

そして、フェニックス奨学制度を着実に実施し、また本学の教育研究環境の向上を図るため、2007年に広島大学基金を発足いたしました。本学から、多くの優秀な人材を輩出するために、法人と個人の皆様からのご寄附をお願いします。詳細は下記URLをご覧ください。サイト上での寄附申込みもできます。

● 広島大学基金事務局

www.hiroshima-u.ac.jp/kikin/aboutkikin/index.html

広島大学病院レジデントハウス建設基金

広島大学病院では、全国的な医師不足の中、広島県地域医療の全体を見渡しつつ、県下唯一の医療機関として医師定着にも資する目的で、研修医等の宿舎(レジデントハウス)建設を計画しました。

そして、厳しい運営状況の中、理念達成に向けて、レジデントハウス建設・整備充実を確実なものとするために、2008年にレジデントハウス建設基金を創設しました。詳細は下記URLをご覧ください。

www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/rejidentohausu/

サタケメモリアルホール

広島大学創立50周年を記念するシンボリックな建物で、グランドピアノをイメージした外観となっています。1000人を収容できるこのホールは、学会等の学術交流の場、音楽や演劇等の芸術活動の場、同窓会や学生の課外活動を支える諸行事開催の場、地域の皆さんとの交流の場など、広く地域にも開かれた多目的ホールです。

【問い合わせ先】 広島大学サタケメモリアルホール

TEL.082-424-6992 FAX.082-424-6993
E-mail: memorialhall@office.hiroshima-u.ac.jp



広島大学校友会(フェニックスクラブ)

広島大学校友会は、学生、教職員、同窓生、元教職員その他広島大学にゆかりのある個人と団体を包括する組織であり、会員間の交流を促進させ、広島大学と多くの方々との架け橋となる組織です。本学との連携のもとに、国際的に貢献し、また地域に貢献する豊かな広島大学コミュニティを育むことを目的とし、主に以下の事業を行います。

- 校友間の情報交換と情報共有の促進(会報の発行、校友会Webサイトなど)
- 学生への様々な支援(教育・研究活動、課外活動の支援など)
- 父母と大学との連携支援(学生の父母等との連携強化支援など)
- 校友間の交流支援(ホームカミングデー(毎年11月第1土曜日)や各種記念行事、交流会の開催など)

- 大学の社会貢献支援(講演会の開催など)
- 校友会の名簿整理(学部別同窓会と協力して実施など)

校友会への入会については、在学生、卒業生、教職員だけでなく、広島大学の諸活動に理解のある方ならどなたでも入会可能です[校友会費(終身会費):20,000円]。なお、詳細は下記URLをご覧ください。

【問い合わせ先】 広島大学校友会 TEL.082-424-6015

www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/



教育

■ 広島大学が独自に開発した「到達目標型教育プログラム」HiPROSPECTS® (ハイプロスペクツ)

ミエル・ツナガル・ツカエルの3つをコンセプトとし、授業科目のシラバスや成績評価方法のほか卒業時の到達目標までをあらかじめ明示して、その達成度をチェックしながら進める教育システムです。



■ 学生向け情報ポータルサイト「学生情報の森 もみじ」

授業や学生生活に関する情報は、インターネットを利用した「学生情報の森もみじ」から提供されます。この情報は、学外の方も見ることができます。



■ 体系的なキャリア教育と充実した進路選択・就職サポート

キャリアセンターでは、「キャリアを考えることは、生き方を考えること」をキャッチフレーズに、学生の主体的な進路選択を支援しています。



研究

■ 世界トップレベルの卓越した研究拠点形成の推進

広島大学の技術、宇宙へ高精度のガンマ線望遠鏡でかつてない宇宙の姿をとらえる

宇宙科学センター

特任教授 大杉 節

広島大学が中心となって開発した半導体センサーを採用した宇宙ガンマ線望遠鏡衛星(Fermi)が2008年6月に打ち上げられ、衛星からは、観測史上最も高エネルギーのガンマ線バーストなど、新発見となるデータが続々と送られてきています。



かなた望遠鏡

■ 未来材料の芽となる新物質を創製

先進機能物質研究センター

教授 小島 由継

現在、その実用化の研究が進められているマツダの水素ロータリーエンジンに代表される燃料電池自動車には、高圧水素タンクが使用されており、航続距離の向上のための水素貯蔵タンクの軽量化・高効率化に貢献する、「軽元素系高容量ナノ複合水素貯蔵物質」を創製。



水素カー

社会連携

■ 社会に開かれ、社会とともに発展する大学を目指す

■ 消毒成分を固定化する消毒薬の開発
医歯薬学研究科
教授 二川 浩樹

室温で噴霧または塗布するだけで、消毒剤が数分後には固定化され、抗菌加工が可能となります。インフルエンザなどに効果が期待されます。



平成21年12月10日より、西日本のドラッグストアを中心に、全国のペピー専門店などで販売。

診療

■ 先端的医療の展開や地域医療の高度化への貢献

先端医療開発に取り組み、県内の医療機関とのネットワークの一層の充実。



■ 安全で質の高い医療の提供

未来の医療に対応可能な新診療棟(中央診療棟・外来棟)を新築。



平成25年6月完成予定

成果の公開

広島大学の“**教養と知識の玉手箱**”として、教育・研究を分かりやすく紹介する、各分野の「**広島大学公開講座**」を実施しています。

広島大学では、本学の教育・研究・診療、それらを通じた社会貢献について積極的にお伝えし、本学の諸活動の可視化に務めるために、平成21年12月より、**学長定例記者会見**を毎月一回程度実施しています。



財務諸表から見る本学の財務状況

(平成20年度決算)

国立大学法人は、財務諸表によって国民その他利害関係者に対して会計情報を開示するよう義務付けられています。広島大学は法人化以後黒字決算が続いています。

貸借対照表 (事業年度末時点の財政状態を示す) (単位:億円)

資産の部		負債の部	
固定資産	1,802	固定負債	362
土地	964	借入金	162
建物	548	長期未払金	18
建築物	31	その他	182
工具器具備品	91	流動負債	152
図書	130	運営費交付金債務	25
その他	38	寄附金債務	39
		未払金	59
流動資産	174	その他	29
現金及び預金	29	純資産の部	1,462
有価証券	99	政府出資金	1,473
未収病院収入	37	その他	△ 31
その他	9	当期末処分利益	20
計	1,976	計	1,976

損益計算書 (事業年度の運営状態を示す) (単位:億円)

費用の部		収益の部	
経常費用	631	経常収益	641
教育経費	44	運営費交付金収益	263
研究経費	47	学生納付金収益	85
診療経費	125	附属病院収益	206
人件費	351	その他	87
一般管理費	22		
その他	42		
臨時損失	1	臨時収益	1
		目的積立金取崩額	10
当期総利益	20		
計	652	計	652

国立大学は、企業会計に準拠した国立大学法人会計基準に従って、財務諸表の作成をしております。ただし、一般の企業と違い、国立大学法人は営利を目的とせず、国からの運営費交付金等を受けて業務を実施する法人であり、予定どおりに遂行されれば、損益均衡が基本となる会計制度がとられています。しかし、効率的な業務運営による経費の削減、自己収入の増加など経営努力を行った場合に利益が生じます。

詳しくは、本学ホームページの財務報告書をご覧ください。 www.hiroshima-u.ac.jp/top/houjin/zaimuhokoku/index.html

当期総利益は20億円ですが、そのうち、現金の裏付けがあり、経営努力等により生じた実質利益は10.3億円であり、これは、翌年度以降の下記事業計画のために使うことにしており、学生の教育環境の充実のために役立てています。

事業計画(例) 学生プラザ(約6億円)のほか、ものづくりセンター(約1.5億円)、授業用コンピュータなどの整備。



学生プラザ(イメージ)



総合博物館のキャラクター hirog®

関連データ・指標

マツダスタジアム 62個分!!

▶ 土地面積	314.6ヘクタール (うち東広島キャンパス 250ヘクタール)
▶ 図書蔵書数	3,324,999冊 (学生一人当たり: 213冊)
▶ 業務対教育経費比率	7.3% (医学部を持つ総合大学の中では2番目に高い)



2009年版/2008事業年度(2008年4月1日から2009年3月31日まで)

発行/国立大学法人広島大学法人本部財務・総務室

www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html

www.hiroshima-u.ac.jp/m/ (携帯)